

2021年3月26日

【 COMMUNIQUE 1 】

— 競技面 —

スタート方式

JPT、Fクラスタを除き、安全にスタートするためにローリングスタートとする。移動審判の指示に従って安全にスタートすること。アクチュアルスタートは、テクニカルガイド記載のとおり、スタートから約3km地点とする。

山岳賞の設定

山岳賞を、下記日程・クラスタ・周回にて設定する。

設定ポイントを展望台への登り頂上（残り3km地点）とし、下記周回中において設定ポイントを先頭で通過した選手に副賞を贈呈する。（完走は問わない。）なお、MOTOコミッセルが目視にて確認、着順判定を行う。

27日（土）		28日（日）	
E 1	3周目	E	3、7周目
J P T	3周目	J P T	3、9周目

ラジオツールの試験運用

本大会においては、全クラスタにてラジオツールの試験運用を行う。

使用機材は「デジタル簡易無線（登録局）・周波数帯：351.2～351.38125MHz」を使用予定。なお、周波数はマネージャーミーティングにて伝える。

各チーム・参加者への機材貸出は行わないので、必要な場合は各自にて用意すること。

以上
コミッセルパネル